

「当事者の語る内的世界から 学齢期・幼児期の支援を考える」

平成19年度に改正学校教育法が施行され、特別支援教育が法的に位置付けされました。発達障がいについてさまざまところで話題になっておりますが、アスペルガー症候群についての理解がとて難しいところです。そこで、アスペルガー症候群の困難を抱えた成人との関わりとの中から得た「当事者の内的世界」を知ることにより、早期支援の必要性を考えたいと思います。

講師 北海道教育大学札幌校（特別支援教育専攻）

准教授 齊藤真善氏



日時 平成19年12月9日（日） 10:15～15:30（受付開始9:45）

会場 霞城セントラル3F 山形市保健センター大会議室

定員 200名

対象 発達障がい（AD/HD・アスペルガー症候群・広汎性発達障害等）を持つ方々を支援して下さる方、関心のある方

申込方法 住所・氏名・連絡先・所属機関を明記の上、郵送またはFAXにてお申し込み下さい。

〒990-8691

山形中央郵便局私書箱117号

FAX 023-634-2785

<講師プロフィール>

札幌出身

北海道大学大学院教育学研究科

博士後期課程単位取得

職歴

札幌市東保健センター 精神発達判定員

札幌市児童福祉総合センター 心理療法士

平成14年より、北海道教育大学札幌校、現職

締切日 平成19年11月30日（必着） ※定員になり次第締め切らせていただきます。

主催 山形AD/HD児・者親の会『トットちゃん』 問い合わせ；TEL. 090-3750-9647

共催 山形県発達障がい者支援センター

参加申込書（12/9）

住所	(フリガナ) 氏名	連絡先	所属機関・施設等

※お申し込みいただきました皆様の個人情報につきましては、この講演会に関するもののみで使用し、他の目的で使用することはありません。

※参加証は発行いたしません。申し込み多数により参加いただけない場合はご連絡申し上げます。

